

# 「市民の声」を紹介します



投書箱（設置場所により形が異なります）

市では、より良い市政を行っていくために、市民の皆さんから広く意見や要望などをお聞きする「市民の声」という制度を設けています。

ここでは、いただいた意見などの中から、その一部を紹介します。なお、意見などは要約しています。

問合せ 秘書課広聴担当（☎65・2160）



市ホームページ内の入力フォーム

## 地震や津波による避難

私の住居から避難所まで、お年寄りや子供を連れて、歩いて避難すると、1時間以上かかります。津波が襲ってくるのと、途中で巻き込まれてしまうため、自動車や安全な場所へ逃げようと考えています。早くハザードマップを作製し、ホームページで公表してください。

## 答

津波避難の手段は、原則として徒歩をお願いしていますが、自動車による避難を一律に禁止しているのではなく、地域特性や要援護者の避難など、対象者を限定して対応すべきであると考えています。そのためには、地域住民の合意形成が必要であり、お住まいの地区の自主防災会は現在、危機管理課と津波避難のあり方を検討しています。また、ハザードマップは26年度中に作製して、全世帯に配布し、市ホームページに掲載するなど、津波避難に関する情報



▲11月5日に実施された内閣府・西尾市地震・津波防災訓練で避難する児童の様子

を積極的に提供していきます。

（危機管理課）

## 幼稚園の給食

幼稚園の給食は業者の弁当で、野菜が少なく、栄養バランスがよいとは思えません。他市では、幼稚園児も学校給食と同じメニューが食べられます。給食センターをすぐに整備することは難しいと思いますが、もう少し内容を改善し、他社との競合や比較をしてみてもどうでしょうか。また、井ものどゼリーのみの日がありますが、食育の観点からも学校給食のように主食・主菜・副菜がそろっている方がいいと思います。今年度から給食費は無料になりましたが、有料でもいいので検討してください。

## 答

幼稚園では、子ども課の栄養士や園長などが、栄養バランスや園児の好みなどを配慮し、給食の献立を検討しています。その要望は業者へ伝え、弁当でも主食・主菜・副菜がそろうようにしています。また、複数の業者の中から内容を十分協議した上で、業者を決定しています。井ものは、週に1回程度、温かい給食を食べられる日として献立に取り入れています。今後も、栄養バランスや食育に配慮した給食を提供できるように検討し、業者に改善を要望して

いきます。

（子ども課）

## 障害者雇用（社会的雇用）

西尾市の障害者計画の策定状況を教えてください。また、障害者雇用を充実するための大阪府箕面市のような取り組み（※）について、採用の可否とその理由を教えてください。労働人口が減少していく中で、障害者の労働力を生かすことは、活力ある西尾市を築く一つの施策になると思います。

## 答

西尾市の障害者施策に関する基本的な計画である障害者計画は、10年を策定期間とし、5年ごとに中間見直しを行っています。今回は、必要な障害福祉サービスの見込み量を3年ごとに定める障害福祉計画との整合性を踏まえ、28年度または29年度に第3次障害者計画を策定する予定です。現在、地域自立支援協議会の中に就労支援部会を設置し、ハローワークや特別支援学校、福祉サービス事業所などが、障害者の就労支援に関するさまざまな課題を検討しています。ご提案の箕面市のような取り組みは、財源確保などの問題もあり、施策としての採用の可否などをお知らせすることはできませんが、情報は就労支援部会にも提供し、障害者の就労支援について検討していきます。（福祉課）

※箕面市では、障害者の能力・適性に応じた職種開拓を行うことや、障害者自身の経営参画、最低賃金の3/4を市が補填するなどの「障害者事業所制度」という取り組みが実施されています。

桜町前駅駐輪場の照明

現在、名鉄桜町前駅を通勤で利用していますが、桜町前駅駐輪場の自転車置きスペースで、全ての照明(蛍光灯)が切れている状況です。この照明が切れている状況から半年以上経過しているにもかかわらず、なんら対応されていません。この駅を利用する学生などを含め、防犯上の危険性が心配されますので、速やかに対応してください。

**答**

ご指摘の桜町前駅駐輪場の照明については、球切れの箇所を確認し、蛍光管を取り替えました。一部在庫切れで、取り替えていない箇所もありますが、入荷次第取り替えます(現在は取り替え済み)。(危機管理課)

外国語による観光案内の動画

西尾市には海・山があり、抹茶をはじめ、文化的にも十分な観光資源があります。そこで、動画を用いた市の観光案内をホームページ上で見られるようにしてはどうでしょうか。また、市内在住の外国人から見た西尾の良さを紹介する外国人向け動画サイトを立ち上げてみませんか。中国やブラジル、インドネシア、ベトナムなど各国の人の視点による、日本人では気付かない、面白い案内動画であ

ば、多くの外国人にも西尾へ興味を持ってもらえらると思います。

**答**

現在、市の観光案内は市観光協会ホームページで案内しています。その中で動画共有サービス、YouTubeを通じて「西尾紹介動画」も配信し、見どころや味わい、祭りを紹介しています。ご提案の外国人向けの動画配信や動画サイトの立ち上げは、外国人観光客を誘致していく上で、面白い取り組みだと賛同します。今後ホームページの外国語表記を増やすとともに、外国人目線による情報発信を検討する際の参考とさせていただきます。(商工観光課)



▲西尾紹介動画は市観光協会ホームページ「トップページ」→「パンフレット」からご覧いただけます

市民の勉強の場

商業施設のフードコートなどで勉強している学生をよく見掛けます。西尾市内の図書館に、安城市



▲西尾市立図書館の学習室

の図書館や岡崎市のリブラほどの勉強スペースがないことも理由のひとつだと思います。施設を造るにはお金がともかかるため、簡単にはいきませんが、大人も勉強することがあり、市民の文化度を上げるためにも必要だと感じます。

**答** 西尾市には本館と分館(一色学びの館、吉良図書館、幡豆図書館)合わせて4館の図書館があります。本館には、利用者が図書館の本を使った調べものや、学習するための学習室を設けています。学習室が満席で、会議室が空いている場合は、施設の有効利用のため、会議室を学習室として開放しています。また、2階の一般利用者閲覧コーナーの一部も開放し、ご利用いただいています。本館での学習席の確保はこれ以上は困難ですが、分館にも学習席として開放しているスペースがありますのでご利用ください。(図書館)

市政に対する意見をお寄せください

市政に対する意見は、公共施設に設置した「市民の声」投書箱へ備え付けの専用紙で投かんするか、市ホームページ内の「市民の声」入力フォームから送信してください。また、郵送(〒445-8501/住所不要)やファクス(FAX57・1313)でも受け付けます。郵送などの場合は、文書に「市民の声」と明記してください。

**投書箱設置場所** 市役所行政情報コーナー(西玄関隣)、各支所、総合福祉センター、西尾市保健センター、西尾勤労会館、佐久島東渡船場、文化会館、西尾市立図書館、中央・寺津・米津・福地・西野町・八ツ面・鶴城・室場・三和・矢田の各ふれあいセンター、一色町・吉良町・幡豆の各公民館

「市民の声」を市ホームページなどで公開しています

「市民の声」に多く寄せられる意見の中で、代表的なものや市政運営の参考となる意見の要旨と回答を公開しています。市ホームページや市役所行政情報コーナーと各支所で閲覧できます。